

令和4年度世田谷区子ども基金助成事業 実績報告

No	申請団体(申請者)名	助成事業の名称
1	松永 あゆみ	心を育むタッチケア体験
2	川辺 百合子	地域の人と人をむすぶ農コミュニティ
3	大澤 真実	さくらんぼの会
4	柳澤 彩	赤ちゃんの夜泣きや寝かしつけに悩む親子の改善サポート
5	特定非営利活動法人アーティストグループmusia	“孤”育てを防ぐ！親子で楽しむクラシック音楽の演奏とレクレーション/ ワークショップ (音脳リトミック/リサイクル楽器の作成と演奏参加)
6	to R mansion	「PLAY FOR CHILD」～身体と想像力と音で遊ぼう！～
7	せたがや音遊楽(おとゆら)	多世代交流コンサート
8	NPO法人せたがや水辺デザインネットワーク	あそぶ つくる たべる つながる まちおどり場活用
9	チームOK	子どもの発達に悩む保護者のための勉強会
10	ドラマティック・カンパニー	夏のアトリエ親子劇場vol.24
11	ふれいらぼ・つみき	積み木のワークショップ
12	まっちはこっち	親子で楽しむ造形あそびワークショップ
13	進路プロジェクト まなBASE	進路情報提供事業
14	みんなでごはん	放課後の居場所事業
15	ヨリミチぷらす	絵本とワークショップでお子さまはもちろん、ママもパパもリフレッシュタイム☆
16	ルポン	ルポンの産前産後ママサポーター養成講座
17	祖師谷子育てネットワーク「そこだね」	子どもと出かけよう、祖師谷のまちへ
18	特定非営利活動法人One step 音楽スタジオ	世田谷型インクルーシブ教育に音楽で地域ボランティア参加
19	猫の手	てつがくカフェ“ネコので”
20	訪問理美容かみのけきれいの会	ひとり親世帯の子供や親の美容支援イベント

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	6月21日	心を育むタッチケア体験	タッチケア体験とおしゃべり会	新町地区会館	5組	500円	大人5人 子ども4人
2	7月12日	心を育むタッチケア体験	タッチケア体験とおしゃべり会	新町地区会館	4組	500円	大人4人 子ども4人
3	8月30日	心を育むタッチケア体験	タッチケア体験とおしゃべり会	新町地区会館	4組	500円	大人4人 子ども4人
4	11月14日	心を育むタッチケア体験	タッチケア体験とおしゃべり会	深沢医王寺	5組	500円	大人5人 子ども5人
5							
6							
7							
8							
9							
10							

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名			
代表者名	川辺百合子	連絡先	03-3700-9627
事業名称	地域の人と人をむすぶ農コミュニティ		
事業の種類	5	1 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 2 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 ⑤ 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	地域の親子に農業体験を行ってもらい、共同作業をやることにより信頼性を醸成していくことが出来るとともに地域の活性化を図っていきたい。		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・農作業全般の手伝い。(畑を耕す、種をまく、草取りを行う。) ・収穫の体験(サツマイモ掘り、大根抜き、柿取り、みかん狩り) ・野菜果物を使った料理の講習 ・ワークショップの開催 		
	主な活動場所	世田谷区鎌田 3-20	
	実施回数	10回	
	参加人数	(実人数) 181名 (延べ人数) 主催者・手伝い含む 200名	
事業評価	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。 (いずれかに○をつけてください。)		
	評価の理由をお書きください。		
	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の保育園や幼稚園にチラシを配り、親子で参加してもらったこと。 ・参加した親子がこんな近くに畑があり、農業体験できるのと言っていました。 ・近所のおじちゃんやおばさんも数名参加してくれました。 ・こどもたちにスケッチをしてもらうことにより、葉っぱに毛が生えているとかこんな形とかこんなふうになっているんだとかを目でみて触って感じてもらいました。 ・このイベントに参加した数名がかわべ農園のお手伝いグループに入ってもらうことになりました。今後も畑のお手伝いをしてくださることになりました。 ・参加者がたまたま同じ保育園だったり、同じ年齢だったり、会話が弾み交流がうまれていました。 		
	この事業の中で難しかったこと等をお書きください。		
	<ul style="list-style-type: none"> ・収穫の時は人が来ましたが、草取りは参加者が少なかったです。 ・野菜の収穫時期の日程を合わせるのが難しかった。 ・天気にも左右されるので集客するるのが難しかった。 ・柿とり体験が虫がつき消毒しなくてはならなくなり、みかん狩りに変更しました。 		
評価を踏まえた今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も畑の活動を継続して、地域の人たちに畑の素晴らしさを伝えていきたい。 ・野菜を育てる楽しさ、収穫をする楽しさを知ってもらいたい。 ・収穫した野菜をおいしく食べる方法も伝えていけたらいいなと思っています。 		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加者 数	参加費	備考
1	4月24日 10時～12時	夏野菜の植え付け	ポットから苗を外し植え付ける。きゅうりの苗などに支柱を立てる。	世田谷区 鎌田 3-20	大人 19人 子供 8人		
2	5月29日 10時～12時	草取り	草と草でないもの区別をする	世田谷区 鎌田 3-20	大人 13人 子供 5人		
3	6月26日 10時～12時	草取り	草をとる ジャガイモを掘る	世田谷区 鎌田 3-20	大人 8人 子供 4人		
4	7月24日 10時～12時	野菜の収穫 スケッチ	草取り・水やり・絵を描く 夏野菜を収穫してもらう 収穫した野菜を食べる	世田谷区 鎌田 3-20	大人 10人 子供 12人	5500円	250円 ×22名
5	9月25日 10時～12時	草取り	草をとる 大根の間引き	世田谷区 鎌田 3-20	大人 5人		
6	10月30日 10時～12時	みかん狩り体験 スケッチ	みかんを取り みかんの木や畑の絵を描く	世田谷区 鎌田 3-20	大人 13人 子供 6人	4750円	250円 ×19名
7	11月27日 10時～12時	みかん狩り体験 スケッチ	みかんを取り みかんの木や畑の絵を描く	世田谷区 鎌田 3-20	大人 12人 子供 10人	5500円	250円 ×22名
8	12月11日 10時～12時	大根抜き体験 スケッチ	大根を抜く 大根の絵を描く	世田谷区 鎌田 3-20	大人 11人 子供 10人	5250円	250円 ×21名
9	1月29日 11時～13時	長芋掘り	長芋を掘る	世田谷区 鎌田 3-20	大人 11人 子供 10人		
10	2月23日 10時～12時	ジャガイモの植え付け	ジャガイモの種を切り灰をつけ、種を置き土をかぶせる	世田谷区 鎌田 3-20	大人 11人 子供 7人		

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名			
代表者名	大澤真実	連絡先	
事業名称	さくらんぼの会		
事業の種類	1	1 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 2 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	地域の幼稚園概要をまとめた幼稚園ガイドを作成し、わが子が楽しく通園でき、親が心から通わせたいと思える幼稚園選びのサポート		
事業内容	地域の幼稚園情報をまとめた幼稚園ガイドの作成 地域の子育てひろば、児童館に幼稚園ガイドの設置、宣伝等 WEB掲載可園の情報をまとめたホームページの運営 来年度のメンバー募集 OGメンバーによる各園の座談会開催		
	主な活動場所	オンライン、まちづくりセンター	
	実施回数	9	
	参加人数	(実人数) 6	(延べ人数) 72
事業評価	A	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。 (いずれかに○をつけてください。)	
	評価の理由をお書きください。		
	Covid-19 が落ち着いていた事もあり対面でのコミュニケーションが円滑に進んだので、スムーズにやりとりできた。話し合えることにより、いい案や新しい案が生まれやすかった。配布用に例年より増刷し手に取ってもらえる事が増えたことでさくらんぼの会を知ってもらえる事に繋がったので SNS の反応も増えた。計画通りに配布予定園に配布できた。		
	この事業の中で難しかったこと等をお書きください。		
未就園児を連れての活動なので、ご飯の時間やお昼寝などの時間を考えて動かなければいけなかった事。			

評価を
踏まえた
今後の
取り組み

変わらずに、しっかりと幼稚園の情報を届けて行きたいです。
未就園児を連れての交流会なども開催して行きたい。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名			
代表者名	柳澤 彩	連絡先	080-4362-1783
事業名称	赤ちゃんの夜泣きや寝かしつけに悩む親子の改善サポート		
事業の種類	1	1 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 2 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	<p>赤ちゃんの夜泣きで疲弊するご家庭をケアし、寝不足からくる心身の不調に悩まされることなく、元気に楽しく育児ができるようサポートすることを目的としています。</p> <p>深刻な親の睡眠不足を招く赤ちゃんの夜泣きは、育児ノイローゼにもつながりかねない切実な問題です。しかし、現状では地域での夜泣きを専門としたサポート体制がないため、夜泣きで疲弊する親子を支援するために発足いたしました。</p>		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・区内のおでかけ広場にて、寝かしつけ講座を実施 ・Zoom を使ってオンラインでのフォローアップ ・赤ちゃんの睡眠に関する知識・コツを SNS で提供 		
	主な活動場所	区内のおでかけ広場	
	実施回数	21 回	
	参加人数	67 人	
事業評価		A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 ◎：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。 (いずれかに○をつけてください。)	
		評価の理由をお書きください。	
		<p>上期は思わぬ介護と自身の体調不良で思うように動けず。また、おでかけ広場との交渉に時間がかかる部分もあり、上期は想定より講座の回数が下回った。ただ、その分講座に来てくださった方へのフォローアップを強化し、希望者に Zoom で個別サポートも実施した。参加者からの要望があり実行したことなので、実現できたことは良かった。さらには、instagram を使ってライブ配信を行うことで、講座に来てくださった方がオンライン上でも質問してくださる様子もあった。講座だけでおならず、オンラインでも継続してつながれたことは成果であった。</p>	
		この事業の中で難しかったこと等をお書きください。	
		<p>おでかけ広場の利用者数は人数制限がかかっている現状なので、講座をするとその時間帯に一般利用ができなくなる。ひろば内での講座実施はハードルが高い部分を感じた。</p>	
評価を踏まえた今後の取り組み	<p>おでかけ広場以外での講座も要検討</p> <p>赤ちゃんを連れて安心して訪れられる場所を探したい。</p>		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	4/25 13:15- 14:15	ねんね講座	乳児の睡眠の質を高めよりよく眠るコツを解説&質疑応答	子育てステーション世田谷	4	500	
2	5/10 10:00 - 11:00	ねんねのフォローアップ	講座で伝えきれなかったことのフォローアップ	オンライン	1	0	
3	6/27 13:15- 14:15	ねんね講座	乳児の睡眠の質を高めよりよく眠るコツを解説&質疑応答	子育てステーション世田谷	6	500	
4	6/29 12:00 - 13:00	ねんねのフォローアップ	講座で伝えきれなかったことのフォローアップ	オンライン	1	0	
5	7/12 11:00- 12:00	ねんねのフォローアップ	講座で伝えきれなかったことのフォローアップ	オンライン	1	0	
6	8/30 10:30- 11:30	ねんね講座	乳児の睡眠の質を高めよりよく眠るコツを解説&質疑応答	子育てステーション世田谷	2	500	
7	9/6 14:00- 15:00	ねんねのフォローアップ	講座で伝えきれなかったことのフォローアップ	オンライン	1	0	
8	10/4 10:00- 11:00	ねんね講座	乳児の睡眠の質を高めよりよく眠るコツを解説	しろつめくさ（日大こども園内）	5	0	
9	10/14 13:30- 14:30	ねんね講座	乳児の睡眠の質を高めよりよく眠るコツを解説&質疑応答	おでかけひろば cobaco	5	0	
10	10/20 10:00- 11:00	ねんね講座	乳児の睡眠の質を高めよりよく眠るコツを解説	しろつめくさ（日大こども園内）	7	0	
11	10/21 10:30- 11:30	ねんね講座	乳児の睡眠の質を高めよりよく眠るコツを解説&質疑応答	子育てステーション世田谷	5	500	
12	10/25 11:30- 12:30	ねんねのフォローアップ	講座で伝えきれなかったことのフォローアップ	オンライン	1	0	
13	11/7 10:30- 11:30	ねんね講座	乳児の睡眠の質を高めよりよく眠るコツを解説&質疑応答	ひよっこりひろば	8	500	

14	11/15 10:00- 11:00	ねんねのフォローア ップ	講座で伝えきれなか ったことのフォロー アップ	オンライン	1	0	
15	11/24 15:00- 16:00	ねんねのフォローア ップ	講座で伝えきれなか ったことのフォロー アップ	オンライン	1	0	
16	12/15 10:30- 11:30	ねんね講座	乳児の睡眠の質を高 めよりよく眠るコツ を解説&質疑応答	子育てステ ーション世 田谷	5	500	
17	12/21 12:00- 13:00	ねんねのフォローア ップ	講座で伝えきれなか ったことのフォロー アップ	オンライン	1	0	
18	1/11 10:00- 11:00	ねんねのフォローア ップ	講座で伝えきれなか ったことのフォロー アップ	オンライン	1	0	
19	2/9 13:00- 14:00	ねんね講座	乳児の睡眠の質を高 めよりよく眠るコツ を解説&質疑応答	ひよっこり ひろば	5	500	
20	2/21 11:00- 12:00	ねんねのフォローア ップ	講座で伝えきれなか ったことのフォロー アップ	オンライン	1	0	
21	2/22 10:30- 11:30	ねんね講座	乳児の睡眠の質を高 めよりよく眠るコツ を解説&質疑応答	子育てステ ーション世 田谷	5	500	

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人アーティストグループ musia		
代表者名	大井 祥子	連絡先	03-6426-1131
事業名称	“孤”育てを防ぐ！親子で楽しむクラシック音楽の演奏と レクレーション／ワークショップ (音脳リトミック／リサイクル楽器の作成と演奏参加)		
事業の種類	1	1 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 2 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・長引く新型コロナウイルス感染症拡大により一層子育ての共感や文化（音楽の生演奏）に触れる機会を失った子育て世帯に、感染対策を行った、クラシック音楽のコンサートを気軽に楽しめる機会を提供する。 ・クラシック音楽の「おはなしとえんそうかい」では、多様、多言語や、音をユニークに扱った物語を活用したプログラムを構成し、世界には様々な音楽、芸術があることを、楽しい体験として経験してもらい、能動的な他文化理解のきっかけにさせていただく。 ・「レクレーション（音脳リトミック）：乳児対象」では、前回に引き続き日本音楽脳育協会音脳リトミック指導員でピアニストの講師による、専門知識に基づいた参加型プログラムを展開する。 ・「ワークショップ（リサイクル楽器の作成と演奏参加）：幼児～児童対象」では、塾講師による科学や歴史についてのお話を交えたワークショップで楽器を作り、「お話音楽会」でアーティストとともに実演する。身近な材料を扱うことで、SDGs を親子で考えるきっかけにもさせていただく。 ・少人数制のリトミックやワークショップへの参加でストレスを解消して頂くとともに、参加者同士が交流できる機会につなげる。 ・会場参加者数を制限し、事前予約制にすることで、感染症対策を行う。 		
事業内容	クラシック音楽の「おはなしとえんそうかい」「レクレーション（音脳リトミック）／ワークショップ（リサイクル楽器の作成と演奏参加）」による、親子で参加できる演奏会とレクレーション／ワークショップの実施。乳児と幼児・児童の対象者ごとに少人数制で体験型のイベントを実施する。		
	主な活動場所	三茶しゃれなあど、尾山台地区会館、東京第二友の会「いろは」	
	実施回数	4回	
	参加人数	(実人数) 98名 (延べ人数) 98名	
事業評価	B	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。 (いずれかに○をつけてください。)	
	評価の理由をお書きください。		

	<ul style="list-style-type: none"> ・会場確保の都合、若干スケジュールの変更は生じたが、計画通りの回数を、交流するのに程良い参加者数で実行することができた。 ・子育て世帯対象にもかかわらず、介護予防関連事業者様（世田谷区下馬安心すこやかセンター様など）にもお誘いいただくなど、子ども、子育て世代のみならず多世代に共通した効果と可能性のある事業であることが感じられた。加えて特に尾山台地区会館での開催については「第21回世田谷子育てメッセ」とも共通して度々同じ会場で開催し、多くのご来場を頂いていることで、地域に根差した事業として認知されつつあるように感じる事ができた。
	この事業の中で難しかったこと等をお書きください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・けやきネット管理の会場が使えないことが期中に判明し、予算にあった会場にするか、集客面での事業計画を見直すかの検討が入り、結果集客のための施策が足りず、想定通りの集客を行うことができなかった。 ・感染防止の観点から、アンケートを予約受付時に活用している Google Form を利用して取得しようとしたが、回答数が少なかった。（8月分からは紙面で取得したものを Google Form に入力して集計することとした。）
評価を踏まえた今後の取り組み	<p>今回は音楽イベントに参加する際導入のための道具としての「おはなし」や「楽器制作」に着目したが、実施していく中で音楽そのものの楽しさへのニーズ、「多様性」「持続可能性」を感じたため、より演奏家と一緒に参加していただく時間を増やしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（1）音楽会+音脳リトミックについては、「もっと聞きたい」「もっと体験したい」という声にこたえ、音楽会とリトミックそれぞれの時間数を増やしたい。 ・（2）音楽会+参加型アート（ワークショップ）については、今回は「リサイクル楽器の作成」があったが、作成時間に費やすよりも、音楽に参加する方が楽しそうであったことから、楽器は身近なものを使用し、参加することで、よりアートが生まれる楽しさを体験する機会としたい。

実施スケジュール一覧

N O	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加者数	参加費	備考
1	2022年5月 22日（日） 14:45 開場 15:00～ 16:00	musia 大音楽会～ おはなし音楽会・ ワークショップ	クラシック音楽を中心とした多様で多彩な音楽とおはなしによる対面型演奏会、及びリサイクル楽器の作成による演奏参加	三茶しゃれなあどホール（世田谷区民会館別館）	42名 （予約50名）	一般： 1,500円 （世田谷区民一般： 1,200円）、高校生・大学生： 500円、 中学生以下：無料	
2	2022年8月 7日（日） ① 14:00～ 14:40 ② 15:00～ 15:40	おはなし音楽会& 音脳リトミック	クラシック音楽を中心とした多様で多彩な音楽とおはなしによる対面型演奏会、及びマタニティからシルバー期まで参加できる『音脳リトミック』	尾山台地区会館 音楽室	① 21名 ② 13名	世田谷区民1,000円（区外1,200円）中高生500円小学生以下無料	

3	2023年1月 31日(火) 10:00～ 10:40	おはなし音楽会&音 脳リトミック	クラシック音楽を中心 とした多様で多彩な音 楽とおはなしによる対 面型演奏会、及びマタ ニティからシルバー期 まで参加できる『音脳 リトミック』	尾山台地区 会館 音楽 室	14名	世田谷区 民1,000 円(区外 1,200 円)、中 学生以下 無料
4	2023年2月 12日 10:30～ 11:30	おはなし音楽会&ワ ークショップ	クラシック音楽を中心 とした多様で多彩な音 楽とおはなしによる対 面型演奏会、及びリサ イクル楽器の作成によ る演奏参加	東京第二友 の会「いろ は」	9名	世田谷区 民1,000 円(区外 1,200 円)、中 学生以下 無料

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	to R mansion		
代表者名	丸山あかね	連絡先	080-3410-8000
事業名称	「PLAY FOR CHILD」～身体と想像力と音で遊ぼう！～		
事業の種類	1 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 ② 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動		
事業の目標・目的	○五感や感性の発達が著しい乳幼児期の子どもに、豊かな文化芸術体験を能動的に享受できる機会とする。親は、非日常体験に心を癒し、子との身体表現遊びの共通体験により、家庭での身体コミュニケーションが豊かになる。 ○他者との交流を通して、他者と一体感をもつ喜びを得ることができる。 ○自分自身や、子どもは親の、親は子どもの個性を意識し、その良さを実感する。自己肯定感を高め、多様性の魅力や共生社会への理解を深める。		
事業内容	○家庭でも楽しめる身体表現遊びや音遊びをプロのアーティストと共に行う。 ○「だるまさんがころんだ」などの身近な遊びから表現へと発展させ、発表と鑑賞をする。 ○プロのパフォーマンスを観賞し、喜びと感動を伴い他者との一体感を味わう。 ○楽器と身体を使ってイメージを表現し、五感を駆使した表現を体験する。		
	主な活動場所	希望丘区民集会所	
	実施回数	3回	
	参加人数	(実人数) 26人 (延べ人数) 26人	
事業評価	①: 計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B: ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C: 計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。 (いずれかに○をつけてください。)		
	評価の理由をお書きください。		
	○参加者の保護者より、「言葉や音楽での子どもたちへの寄り添い方に、とても感動しました」「初めは遠慮がちだった子も、ゴムのパフォーマンスでは積極的に声を出し、楽器に集まり、イメージを身体で作り、素晴らしい体験ができた」といったワークショップ後に多くの感想メールと感謝のお言葉をいただいた。 ○1時間という時間の中でショーもワークショップも参加者の子供が集中していた。		
	この事業の中で難しかったこと等をお書きください。		
	○世田谷区内で参加者が集まりやすい施設を探すことが難しかった。 ○参加会場は公共施設の為、抽選があり、事業決定後すぐに会場を決めることができず、宣伝が困難だった。		
評価を踏まえた今後の取り組み	○区内の複数の施設で定期的に行いながら、近隣の小学校、幼稚園に参加者募集の周知できる広報の体制を作りたい。 ○手話通訳者などとのネットワークも作り、特別支援学校の子供たちなど多くの子供たちが不自由なく参加できる環境を作りたい。		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加者 数	参加 費	備考
1	8月20日 10:30-11:30	「PLAY FOR CHILD」～身体と 想像力と音で遊ぼ う!～ ①	ミニショーとワーク ショップ 4歳-6歳対象	希望丘区 民集会所 第1会議室	7人	300円 × 7人	
2	8月20日 14:00-15:00	「PLAY FOR CHILD」～身体と 想像力と音で遊ぼ う!～ ②	ミニショーとワーク ショップ 小学生対象	希望丘区 民集会所 音楽室	11人	300円 × 11人	
3	8月21日 10:00-11:00	「PLAY FOR CHILD」～身体と 想像力と音で遊ぼ う!～ ③	ミニショーとワーク ショップ 小学生対象	希望丘区 民集会所 第1会議室	8人	300円 × 8人	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	せたがや音遊楽（おとゆら）		
代表者名	加藤美千恵	連絡先	miyuka2014@gmail.com
事業名称	多世代交流コンサート		
事業の種類	5	1 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 2 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	コロナ禍でイベントも少なく、体験の機会が少なくなっている子どもたち、気軽な居場所が少なく、祖父母に会うこともしづらい状況の親子が、多世代一緒に楽しめる音楽を通じて、楽しい時間を過ごすことにより心の健康を保ってほしい、このような機会を作ることが、地域の中で核家族が孤立しないよう、鬱の発症等防ぐ一役を担えれば、と考えた。また、電車に乗ることもなくなり、引きこもりがちな高齢者に地域の元気な子どもたちの姿を見せることで、心身ともに元気になってほしいと考えた。世代間交流の場がほとんどない昨今、多世代が集まり顔見知りになる事は重要であると思う。		
事業内容	4月と6月に「子供の音楽広場」乳幼児対象の音楽体験(楽器や手遊び、リズム遊び、歌など) 5月と7月に「地域交流子育て応援コンサート」プロの演奏(バイオリン、ピアノ、テノール歌手)と、子供たちの発表(手遊び、ハンドベル等)		
	主な活動場所	東京テラスアリーナ	
	実施回数	4回	
	参加人数	(実人数) 76人 (延べ人数) 99人 (親子31組、一般26人)	
事業評価	B	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。 (いずれかに○をつけてください。)	
	評価の理由をお書きください。		
	内容としては好評で、参加した方々には喜んでもらえた。 「こどもの音楽広場」では、幼児が目を輝かせて、楽器に触れたり、リズムに乗って元気いっぱい体を動かした。両親も笑顔で、楽しい時間を過ごしてもらえた。 「地域交流子育て応援コンサート」では、0歳から96歳までが一同に会し、プロの演奏に感動したり、可愛い幼児の手遊び歌やハンドベル演奏を満面の笑みで見守った。		
	この事業の中で難しかったこと等をお書きください。		
	親子の参加者は、毎回ほぼ同じメンバーを想定していたが、お昼寝の時間の関係で、午前の「子供の音楽広場」と午後の「コンサート」の参加親子が全く違ってしまい、ハンドベルの発表等は、ぶっつけ本番になってしまった。また、幼児の胃腸炎の流行で、参加者が集まらない時もあった。コロナ対策のため、受付での検温スタッフを増やしたりしたが、赤字を出してしまった。		
評価を踏まえた今後の取り組み	活動2年目の団体だが、この事業での地域の認知度が上がった。 乳幼児向けの場合、お昼寝の時間等配慮し、参加しやすい時間に企画するなど、反省点を生かし、地域に定着するよう継続していきたい。		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	4月5日 10～12時	講師・スタッフ 打合せ	4/9, 5/14について	東京テラス カフェ	4人	無し	ピアノ講師 と会員3人
2	4月9日 10～12時	子どもの音楽広場	手遊び・リズム 楽器体験	東京テラス アリーナ	大人 11人 子供 9人	500円× 9組	会員2人
3	5月10日 10～12時	音合わせ	コンサートの練習	東京テラス アリーナ	4人	無し	ピアノ・ヴ ァイオリン 講師と会員
4	5月14日 12～16時	地域交流子育て応援 コンサート	ヴァイオリンとピア ノのコンサート	東京テラス アリーナ	大人 20人 子供 14人	大人 1,000円 小学生 500円	講師2人 会員3人ス タッフ1人
5	6月7日 10～12時	講師・スタッフ 打合せ	6/11, 7/9について	東京テラス カフェ	4人	無し	ピアノ講師 と会員3人
6	6月11日 10～12時	子どもの音楽広場	手遊び・リズム 楽器体験	東京テラス アリーナ	大人 2人 子供 3人	1,000円 ×2組	会員3人 スタッフ1 人
7	7月5日 10～12時	音合わせ	コンサートの練習	東京テラス アリーナ	5人	無し	オペラ歌手 ピアノ講 師・会員
8	7月9日 12～16時	地域交流子育て応援 コンサート	オペラ歌手とピア ノのコンサート	東京テラス アリーナ	大人 29人 子供 11人	大人 1,000円 小学生 500円	講師2人 会員2人 スタッフ2 人
9	9月29日 20～22時	反省会	反省・今後について	オンライン	3人	無し	会員3人

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	4月17日 16:00～ 18:00	DIY&交流会について 打合せ	大蔵空地隣接の道路予 定地にレイズベッドを 作る DIY と交流会の打 合せ	ゆいまある と3つの磁 石	-	-	講師2名
2	5月13日 16:00～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	2名	¥1500 (90分)	講師1名
3	6月10日 13:30～ 15:30	レイズベッド作りの 現地打合せ	同左	大蔵5丁目 現場/ゆい まあると3 つの磁石	5名	-	
4	6月10日 16:00～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	2名	¥1500 (90分)	講師1名
5	6月26日 10:30～ 12:30	空地オープンデー	じゆうあそび (猛暑のため室内)	大蔵5丁目 現場/ゆい まあると3 つの磁石	3名	なし	
6	7月16日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	6名	¥1500 (90分)	講師1名
7	7月24日 18:00～ 20:00	空地オープンデー	じゆうあそび (猛暑のため夕方)	大蔵5丁目 現場/ゆい まあると3 つの磁石	17名	なし	
8	8月6日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	6名	¥1500 (90分)	講師1名
9	8月20日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	6名	¥1500 (90分)	講師1名
10	8月27日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	6名	¥1500 (90分)	講師1名
11	9月17日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	6名	¥1500 (90分)	講師1名
12	10月1日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	6名	¥1500 (90分)	講師1名

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
13	10月15日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	6名	¥1500 (90分)	講師1名
14	11月2日 15:00～ 16:00	世田谷区花いっぱい協 定に基づく花壇づくり のための現地打合せ	同左	大蔵5丁目 現場/ゆい まあると3 つの磁石	2名	-	
15	11月5日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	6名	¥1500 (90分)	講師1名
16	11月12日 10:00～ 12:00	花壇用パレット搬入 (スタッフ)	花壇に再利用する 使用済パレット 搬入	大蔵5丁目 現場/ゆい まあると3 つの磁石	-	-	
17	11月13日 10:30～ 15:00	空地オープンデー 花壇づくり	使用済パレットを 解体・再利用して 花壇を作る	大蔵5丁目 現場/ゆい まあると3 つの磁石	18名	なし	講師1名
18	11月19日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	6名	¥1500 (90分)	講師1名
19	12月9日 10:30～ 15:30	花壇づくり (スタッフ)	花壇づくりと次回 オープンデーのため 準備作業	大蔵5丁目 現場/ゆい まあると3 つの磁石	-	-	講師1名
20	12月10日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	6名	¥1500 (90分)	講師1名
21	12月16日 10:30～ 11:30	花壇づくりの花苗搬 入(スタッフ)	同左	大蔵5丁目 現場/ゆい まあると3 つの磁石	-	-	
22	12月17日 10:30～ 15:00	空地オープンデー 花壇づくり	花壇に土を入れて、 花苗を植える	大蔵5丁目 現場/ゆい まあると3 つの磁石	22名	なし	講師1名
23	1月14日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	2名	¥1500 (90分)	講師1名

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
24	1月21日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	2名	¥1500 (90分)	講師1名
25	2月4日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	2名	¥1500 (90分)	講師1名
26	2月11日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	2名	¥1500 (90分)	講師1名
27	2月23日 10:30～ 15:30	アースオープン調整	アースオープン 使い方講座	大蔵5丁目 現場/ゆい まあると3 つの磁石	-	-	講師1名
28	2月25日 13:30～ 18:00	子どものアトリエ	自由創作	ゆいまある と3つの磁 石	2名	¥1500 (90分)	講師1名
29	2月26日 12:00～ 16:00	空地オープンデー 花壇づくり	使用済みパレット・ 麻袋を再利用して土 を入れ花苗を植える	大蔵5丁目 現場/ゆい まあると3 つの磁石	9名	なし	

※様式は区のHPからダウンロードできます。

※この書類は、紙文書を提出するとともに、電子メールでもご送付ください。

【SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp】

※この書類は、区のホームページにこのまま掲載されます。

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。また、講師等の氏名を掲載をする場合は予め本人の承諾を得てください。

※事業実施に際して、作成した資料（チラシ、パンフレット等）は、別途添付のうえ、ご提出ください。

※アンケートの集計結果についても、別途添付のうえ、ご提出ください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	チーム OK		
代表者名	早川 節子	連絡先	teamok700@gmail.com
事業名称	子どもの発達に悩む保護者のための勉強会		
事業の種類	2	1 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 2 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	専門家に発達凸凹の子どもたちに対する具体的な対応や心構えを教えてもらいたい。何より、困難な子育てに取り組む保護者の勇気が出る場にしたい。		
事業内容	臨床発達心理士の先生を講師として、子育てに役立つペアレントトレーニング講座（全 4 回）とアサーション講座（全 3 回）を実施する。		
	主な活動場所	上北沢区民センター 第 1 会議室	
	実施回数	7 回	
	参加人数	(実人数) 23 人 (延べ人数) 88 人	
事業評価	A : 計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 <input checked="" type="radio"/> B : ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C : 計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。 (いずれかに○をつけてください。)		
	評価の理由をお書きください。		
	ペアレントトレーニング講座について ペアレントトレーニングの成り立ちと目的を学び、その後はテーマに沿って、日常生活で活かせるような言葉かけや、対応について学んだ。毎回、我が子についての個別の事例について考えたり、講師のアドバイスを受けることにより、日常生活に役立つ内容だった。受講生からは好評で、同じ年代の子どもを持つ親同士の交流も盛んだった。 聴講中心の座学ではなく、参加型で具体的な事例が豊富だったため、非常に有意義だったという声が多かった。 アサーション講座について 「相手も OK、私も OK」というアサーションの考え方を学びながら、日常の生活に取り入れることで親も子ども自己肯定感を上げることを目標にして行われた。相手のことを観察することで相手を認めることができるようになる。「自分の聞きたいことばかり質問するのではなく、子どもの話したい話を聴くようにしよう」という講師の発言に「目から鱗だった」という受講者の感想が多かった。実生活に役立つ勉強会は少ない中、受講後も続けて行きたいと受講者に思われる講習会を提供できたことは、非常に良かったと思う。		
	この事業の中で難しかったこと等をお書きください。		
	講師の予定や会場の予約の関係で水曜日の 9:30～11:30 となったが、小さな子どもがいる家庭には参加しにくい日時だったようだった。幼稚園の送迎を考えると開始は 10 時がよいうえ、水曜日は幼稚園と小学校は早帰りが多いため、水曜日以外が良かったようだった。 託児に関しては、ベビーシッターの確保が難しく、想像以上に大変だった。ベビーシッターを確実に確保するためには、もっと予算を確保する必要性を痛感した。託児の環境を整えることの難しさを考えると、なかなか託児つきの行事が増えないことにも納得だった。		
	評価を踏まえた今後の取り組み	これだけの充実した内容の講座を無料で受講者に提供できたことは、非常に有意義な体験だった。世田谷区の子ども助成金事業のおかげだと感謝している。ペアレントトレーニングやアサーションを子どもに関わるすべての大人が受講できたら、素晴らしいと感じた。頑張っているが、子育てについて相談したり、子どもとのコミュニケーションの練習をする場所があると子育ての不安が軽減すると感じた。	

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加 費	備 考
1	2022/6/2(木) 10時～12時	講師打ち合わせ	両講座講師との打 ち合わせ	親子発達支援 OKスペース	4名	0円	
2	2022/6/8(水) 9時～12時	第1回ペアレント トレーニング講座	ペアレントトレーニ ングとは	上北沢区民センタ ー第一会議室	12人	0円	
3	2022/6/22(水) 9時～12時	第2回ペアレント トレーニング講座	行動分析と環境 設定	上北沢区民センタ ー第一会議室	11人	0円	
4	2022/7/13(水) 9時～12時	第3回ペアレント トレーニング講座	具体的な対応	上北沢区民センタ ー第一会議室	8人	0円	
5	2022/7/27(水) 9時～12時	第4回ペアレント トレーニング講座	実践と評価	上北沢区民センタ ー第一会議室	7人	0円	
6	2022/9/14(水) 9時～12時	第1回アサーション トレーニング講座	アサーショントレー ニングとは	上北沢区民センタ ー第一会議室	13人	0円	
7	2022/10/12(水) 9時～12時	第2回アサーション トレーニング講座	子育てとアサーショ ン	上北沢区民センタ ー第一会議室	12人	0円	
8	2022/11/9(水) 9時～12時	第3回アサーション トレーニング講座	コミュニケーションカ アップを 目指して	上北沢区民センタ ー第一会議室	11人	0円	
9	2022/12/22(木) 10時～12時	講師へアンケート報告	講師へのお礼ご挨拶 とアンケート お渡し	親子発達支援 OKスペース	3人	0円	

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	ドラマティック・カンパニー		
代表者名	中尾隆聖	連絡先	03-3410-9318
事業名称	夏のアトリエ親子劇場 vol. 24		
事業の種類	1	1 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 2 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援	
事業の目標・目的	子どもたちが生の感動を求めていることを信じたい、人が表現する温かさやパワーを感じてほしい、という願いを込め、大人と子どもが親子で一緒に楽しめる舞台をお届けすることを目的といたします。		
事業内容	観客参加型の人形劇「かきの木マン」とスライド付きの読み聞かせ「チリンのすず」の上演		
	主な活動場所	アトリエエイティワン	
	実施回数	3回（日曜日に急遽追加公演を行った）	
	参加人数	(実人数) 156	(延べ人数) 156
事業評価	A	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。 (いずれかに○をつけてください。)	
	評価の理由をお書きください。		
	予想よりも多くの親子さんをご来場くださった。 特に日曜日はお父さまもご一緒の親子さんが多く、入りきらなかった方々のために、急遽13時から追加公演を行うことを決定し、密になることを避けた。 皆さまとても楽しくご観劇頂けたと思う。		
	この事業の中で難しかったこと等をお書きください。 コロナ禍ということが、やはり一番の難点だった。 当初の開催日時が感染の第7波のピークだった為、小さなお子さまの安全を鑑み、延期を決定した。尚、本番では検温・消毒や換気など、いつも以上に留意した。		
評価を踏まえた今後の取り組み	また新しい形で、演目や上演方法などを検討していきたい。		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	9月3日 11時～ 12時半	夏のアトリエ親子 劇場 vol. 24	かきの木マン チリンのすず	アトリエエイ ティワン	63	無料	
2	9月4日 11時～ 12時半	夏のアトリエ親子 劇場 vol. 24	かきの木マン チリンのすず	アトリエエイ ティワン	47	無料	
3	9月4日 13時～ 14時半	夏のアトリエ親子 劇場 vol. 24	かきの木マン チリンのすず	アトリエエイ ティワン	46	無料	ご来場者多 数の為追加 公演
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	ぷれいらぼ・つみき		
代表者名	石井 慶子	連絡先	playlab.tsumiki@gmail.com
事業名称	積み木のワークショップ		
事業の種類	2	1 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 2 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	積み木のワークショップ(WS)活動を通じて、地域の子どもと子育て家庭に貢献する。 ・家庭内ではできない創造活動（つくる、こわすなど）を体験すること ・子どもたちが自ら手を動かし主体的に夢中で遊ぶ体験をしてもらうこと ・親子のふれあいを深め、楽しかった！と思える時間を共に過ごしてもらうこと ・子どもが遊ぶ姿から子どもの興味や感性を感じ取ることで、子育てのヒントにってもらうこと		
事業内容	上記目標・目的を実現するため、幼児・小学生対象の積み木遊びのワークショップを行った。		
	主な活動場所	世田谷区内地区会館	
	実施回数	7回	
	参加人数	(実人数) 23組(46人) (延べ人数) 26組(52人)	
事業評価	A	○: 計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B: ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C: 計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。 (いずれかに○をつけてください。)	
	評価の理由をお書きください。		
	・1つの積み木でさまざまなものをイメージしたり、たくさんの積み木を組み合わせたダイナミックな作品や、ご家庭では難しい大きな作品を創作する機会がくれた。 ・これにより当初計画に比べ 1) 実施回数について5回を計画していたところ、7回実施することができた 2) 25組を計画していたが、延べ26組(52名)のご家族が参加された 3) アンケート回答から「大人も子どもも夢中になった」というご意見を多くいただき、複数回参加いただいた親子もいらっしゃいました		
	この事業の中で難しかったこと等をお書きください。		
	コロナ禍での活動だったため、1回のワークショップで参加できる組数(人数)を配慮しながらの募集。また発熱などによる直前キャンセルへの対応を行う必要があった。更に今後は乳幼児を対象にした作品(ワークショップ)についても、その内容を拡充させる必要があることがわかった。		
評価を踏まえた今後の取り組み	・あらたに乳幼児を対象にしたワークショップを検討しています ・現在の積み木に色彩のあるモザイクタイルやビーズ等を加え、色彩や動きのある作品を企画します。乳幼児でも楽しめるワークショップを実施することで、より多くの親子がふれあいを深め、手や身体を動かす機会を創出したいと考えています。		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	4月23日 9-12時	事業計画会議	年度実施計画および WS 準備について	花見堂地区会館	2	--	
2	6月26日 9-12時	ワークショップ#1	たくさんの積み木と遊ぼう 「お山を作ろう」	花見堂地区会館	5	2,000円	※参加者数 は組数
3	7月31日 9-12時	ワークショップ#2	たくさんの積み木と遊ぼう 「山と街を作ろう」	花見堂地区会館	3	2,000円	※参加者数 は組数
4	8月21日 9-12時	ワークショップ#3	たくさんの積み木と遊ぼう 「お船を作ろう」	花見堂地区会館	3	2,000円	※参加者数 は組数
5	8月21日 12時半-14時	ワークショップ#4	たくさんの積み木と遊ぼう 「お船を作ろう」	花見堂地区会館	2	2,000円	※参加者数 は組数
6	9月25日 9-12時	ワークショップ#5	たくさんの積み木と遊ぼう 「お城を作ろう」	花見堂地区会館	4	2,000円	※参加者数 は組数
7	10月30日 9-12時	ワークショップ#6	たくさんの積み木と遊ぼう 「お家を作ろう」	花見堂地区会館	5	2,000円	※参加者数 は組数
8	11月23日 9-12時	ワークショップ#7	たくさんの積み木と遊ぼう 「動物を作ろう」	花見堂地区会館	4	2,000円	※参加者数 は組数
9	1月28日 9-14時	実施報告会議	年度の活動実績と 振り返り、今後について	自宅他	2	--	
10							

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	まっちはこっち		
代表者名	齋藤(川勝)真知子	連絡先	090-8516-5442
事業名称	親子で楽しむ造形あそびワークショップ		
事業の種類	1 ① 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 2 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動		
事業の目標・目的	・家庭では敬遠されがちな「ドロドロ・ベタベタ」な造形あそびを思い切り楽しめる場の提供。 ・「我が子とどう遊べばいいかわからない」と悩む親の支援。子育て家庭同士のつながりを作ること。 ・武蔵野美術大学 及部克人ゼミのメソッドに添った、造形ワークショップの普及。		
事業内容	・全身を使って楽しむ「絵の具あそび」 ・粘土あそびの楽しさを取り入れた「似顔絵クッキーづくり」 ・“砧あそびの杜プレーパーク”予定地での「宝探し」		
	主な活動場所	鎌田区民センター	
	実施回数	5回	
	参加人数	(実人数) 53人	(延べ人数) 65人
事業評価	B	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。 (いずれかに○をつけてください。)	
	評価の理由をお書きください。		
	・基金の助成を受けたことにより、造形材料の量・種類を増やすことができ、より自由で楽しいプログラムづくりが実現できた。 ・事業の目的・内容が明確になり、スタッフのモチベーションアップにつながった。 ・毎回実施するアンケートにて、9割以上の参加者が「とても満足した」と評価。 ・まだまだコロナの影響が大きく、計画通りに行かない点もあった。		
	この事業の中で難しかったこと等をお書きください。		
評価を踏まえた今後の取り組み	・新型コロナウィルスの蔓延により、スケジュールが不安定だった。 ・上記に関連し、予定していた「チラシ作成→配布」ができなかった。 ・独自性の強い事業であるため、外部講師を招くことは難しかった。		
	・今後は団体代表が講師を担い、ワークショッププログラムの充実をはかる。 ・今年度は実施できなかった「チラシ配布」など、宣伝活動に力を入れる。 ・砧地域の他団体との交流を深め、地域企画としての活動普及・周知をはかる。		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加者数	参加費	備考
1	5月8日 14:00- 17:00	vol.5 絵の具 あそび	全身ベタベタで楽しむ造 形ワークショップ	桜丘区民 センター	大人5名 子ども5名	大人500円 子ども1,000円	7500
2	6月26日 10:00- 11:30	vol.4 宝探し 大会	砧プレーパーク予定地で の謎解きイベント	大蔵運動 公園	(大人5名) (子ども6名)	0円	
3	7月31日 10:30- 16:00	vol.6 絵の具 あそびDX	全身ベタベタで楽しむ造 形ワークショップ	鎌田区民 センター	大人8名 子ども9名	大人500円 子ども1,000円	13000
4	9月17日 10:00- 14:00	vol.7 敬老の 日 似顔絵ク ッキー	創作クッキー作り 敬老の日バージョン	桜丘区民 センター	大人11名 子ども10名	大人500円 子ども1,000円	15500
5	10月23日 10:30- 17:00	vol.8 絵の具 あそび	全身ベタベタで楽しむ造 形ワークショップ ハロウィンバージョン	鎌田区民 センター	大人2名 子ども4名	大人500円 子ども1,000円	5000
					大人26・子ども28		

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	進路プロジェクト まなBASE		
代表者名	宮内 倫子	連絡先	manabasesetagaya@gmail.com
事業名称	進路情報提供事業		
事業の種類	3	1 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 2 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	すべての子どもが自分の希望する進路を目指せる社会の実現のため、多様な受験情報を誰でもいつでも見られる仕組みの構築し、不登校や学校への行き渋りなどを起因とする情報不足を解消するために、研修会や座談会、アンケートを実施する。		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生（大学生）アンケート ・大学生座談会 2回 ・まなBASE 大学生による受験報告会 ・多様な学び説明会 ・視聴者（保護者）座談会 		
	主な活動場所	世田谷区立船橋希望中学校・世田谷区立桜丘中学校	
	実施回数	6回	
	参加人数	(実人数) 500人 (延べ人数) 542人	
事業評価	B	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。 (いずれかに○をつけてください。)	
	評価の理由をお書きください。		
	大学生による受験報告会やアンケート、大学生座談会を実施したことで、中学生に進路に興味をもつきっかけ、自習室を利用するきっかけを与えることができた。 多様な学び研修会は、不登校や行き渋りがあり進路選択に悩む保護者の不安軽減につながった。また、多様な学び研修会に参加した方による座談会では、同じような悩みをもつ保護者同士がつながり、笑顔で話す姿がたくさん見られ、開催意義を感じることもできた。		
	この事業の中で難しかったこと等をお書きください。		
	多くの人に参加してもらいたかったのですが、学校の授業時間をお借りできないか、その意義を理解してもらうこと、日程調整に時間がかかったこと		
評価を踏まえた今後の取り組み	来年度も同様の内容で、回数を増やして実施していきたいと考える。 今年度は新たに区立桜丘中学校でも講演会を開催できたので、他校、他施設でも開催できるように事業を拡大していきたい。		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	4月2日 10～12時	委員打ち合わせ	今年度の具体的な内 容を決める	船橋地区会 館	5名	なし	
2	4月21日 21～22時	委員打ち合わせ	今年度の具体的な内 容を決める	WEB	10名	なし	
3	5月6日 19～21時	総会兼新規ボランテ ィア説明会	今年度の活動共有と ボランティア希望者 に活動内容の説明	WEB	15名	なし	
4	5月29日 6月3日 17～19時	高校生・大学生に受 験アンケート、座談 会実施	受験体験について具 体的な内容を聞く	船橋希望中 学校	10名 10名	なし	
5	6月11日 10～12時	座談会（受験）報告 会実施	大学生チューターが 自身受験体験中3生 に話す	船橋希望中 学校+WEB	350 名	なし	
6	6月13日	アンケート結果、 座談会についてまと めたものを配布	印刷・配布	船橋希望中 学校	4名	なし	
7	9月25日 10～12時	多様な学び説明会 打ち合わせ	今年度の実施形態・講 師選定	船橋地区会 館	5名	なし	
8	10月19日 17～18時	多様な学び説明会 講師との打ち合わせ	講演時間、内容つい での打ち合わせ	桜丘中学校	4名	なし	
9	12月3日 14～17時	多様な学び説明会 実施	多様な進路について 情報提供	桜丘中学校 +WEB	120 名	なし	
10	12月3日 17～19時	多様な学び説明会参 加者（視聴者）座談 会	参加した感想やご意 見、子どもの進路選択 について意見交換	桜丘中学校	11名	なし	

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	みんなでごはん	
代表者名	杉山久子	
事業名称	放課後の居場所事業	
事業の種類	1：妊娠期・乳幼児期の子ども又は親への支援活動 2：学齢期の子ども又は親への支援活動 3：中学生及び高校生の世代に係る子どもの自立を支援する活動 4：貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5：多世代交流、地域との連携等による子育て支援活動 6：その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの宿題のサポートをする。子どもの家庭環境は問わず、どのような家庭の子どもも受け入れる。勉強へ苦手意識を持たせない。塾ではないので、厳しい指導はしない。レベルアップになるような課題なども出さない。学校の宿題をきちんと丁寧にやることを教える。 ・事業のない日はどう過ごしていたか、きちんと毎日宿題ができたか、なぜできなかったかお話を聞いてあげる。(見守り) 	
事業内容	16：00～受付 16：15～宿題 17：15～前回の事業から勉強や生活で困ったことを聞く時間（トランプやボードゲームをしながら）読書、ピアノなど自由に過ごす 17：45～片付け 18：00解散	
	主な活動場所	スタジオジェイド（経堂3丁目スタジオ）
	実施回数	20回
	参加者数	各回5名のべ100名
事業評価	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。	
	評価の理由	
	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回定員5名の確保ができた。対象家庭を限定せず、共働き、ひとり親家庭、さまざまな家庭の子どもに参加してもらうことができた。 ・小学校に入学した一年生を見守ることができ、宿題はきちんとやって学校へ行く。という習慣を一緒に作ることができた。 ・保護者から「宿題をやってから帰宅しているので、親子の時間がとれた」と言われた。子どもだけでなく、親の支援になっていると感じた。 ・予算の範囲内で活動ができた。 	
	この事業の中で難しかったこと	
<ul style="list-style-type: none"> ・宿題をやりたくない子への声かけの方法が難しかった。スタッフとの信頼関係ができるまでは「なぜこの大人の言うことを聞かなければならないのだろう」と思われてしまうので、ゲームやおしゃべりをしてから宿題に取り組むようにした。 ・子どもによって学力や集中力が違うため、早く終わってしまう子が騒いでしまい、ほかの子の勉強の邪魔になってしまうことがあった。終わった子が静かに過ごせるような本や折り紙、塗り絵など、用意すると思った。 		

評価を踏まえた今後の取り組み	宿題が終わった後の遊びの時間を子どもたちのやりたい事に任せていましたが、工作や手芸、音楽など、楽しい習い事に近い要素を取り入れます。 (経済的に習い事をたくさんすることが難しい家庭、保護者が一緒に何かを取り組む時間が少ない家庭が多いと感じたため。)
----------------	---

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加 費
1	4/18 16:00-18:00	第1回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
2	4/24 16:00-18:00	第2回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
3	5/9 16:00-18:00	第3回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
4	5/23 16:00-18:00	第4回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
5	6/6 16:00-18:00	第5回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
6	6/20 16:00-18:00	第6回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
7	7/4 16:00-18:00	第7回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
8	7/11 16:00-18:00	第8回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
9	9/12 16:00-18:00	第9回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
10	9/26 16:00-18:00	第10回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
11	10/3 16:00-18:00	第11回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
12	10/17 16:00-18:00	第12回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
13	11/7 16:00-18:00	第13回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
14	11/21 16:00-18:00	第14回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
15	12/5 16:00-18:00	第15回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
16	12/19 16:00-18:00	第16回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
17	1/16 16:00-18:00	第17回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
18	1/30 16:00-18:00	第18回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
19	2/6 16:00-18:00	第19回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0
20	2/20 16:00-18:00	第20回放課後の居場所事業	宿題、遊び、ピアノ	スタジオジェイド	5	0

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	6/21 10-11:30	えほんとワークショップ イロイロ絵合わせ	絵本タイム ワークショップ 自由時間	笑恵館	6組 12人	600円	
2	7/19 10-11:30	どんな帽子ができるかな	同上	同上	5組 14人	500円	
3	8/6 10-11:30	探しっこゲーム	同上	おでかけひろ ばフクフク	5組 10人	0円	自費開 催
4	9/20 10-11:30	手作り楽器でチャチャチ ャ	同上	笑恵館	6組 12人	600円	
5	10/18 10-11:30	ステンドグラス風ハロウ ィンオーナメントづくり	同上	同上	7組 14人	700円	
6	11/15 10-11:30	わくわく連結れっしゅ	同上	同上	10組 21人	1,000円	
7	12/20 10-11:30	クリアチューブおもちゃ	同上	同上	9組 18人	900円	
8							
9							
10							

	<p>訪問支援に興味はあるが一步踏み出すことのできなかつた方や、子育て支援に興味ある方が集まり、講師の話や経験者によるリアルな体験談を会を重ねて聞くことで、各自の理解や興味がさらに深まっていったということがアンケートから伺えた。</p> <p>講師からは、妊娠出産や産後の心身、赤ちゃんのお世話についての最新情報が得られ、経験者や利用者（実際に訪問支援を受けた方）の体験談からは具体的で実際に役に立つ話を引き出すことができた。</p> <p>講座終了後や開催中に、訪問支援活動団体に登録された方が何人もいたため、事業の効果が実際にあったようだ。自分にもできるかもしれない、という声も多数聞かれた。また、受講者がそれぞれ活動するおでかけひろばなどの団体で、講座で学んだことを持ち帰り、スタッフたちと共有した、という方も多かつた。故に想像以上に多くの方に訪問支援活動の意義が届いたのではないかと思われる。</p> <p>講師らもこの企画に大変協力的だったため、打ち合わせ、当日の流れもスムーズだった。そして講座内容が想像以上に充実したものであつた。この点は講師らの力量によるものである。</p> <p>さらに、昨今オンラインでの講座が多い中、受講者ら対話するだけでなく、最終回では受講者と利用者との交流することができた。特に利用者の話は重みがあり、意識をより高めることにつながつたのではないかと思う。大変満足、との感想を受講者から多数いただいたので評価Aをつけさせていただいた。</p>
	<p>この事業の中で難しかつたこと等をお書きください。</p>
	<p>コロナ禍での開催だったため、食育講座での試食を提供するべきかどうか悩ましかつた。開催直前に参加者全員に希望を伺い、講師、スタッフとも再度相談し、感染予防対策をしながら実行することができ大変好評ではあつたが、事前の念入りな確認が必要となつた。</p> <p>また、体調不良や都合による欠席者も各回あつた。全6回出席が理想的ではあつたが、受講者にとっては難しいところだったかもしれない。</p>
<p>評価を踏まえた今後の取り組み</p>	<p>講座を終え、改めて訪問支援員の存在意義が確認でき、ますますその必要性を強く感じた。今後も講座や勉強会を質を高めて開催し、活動継続していきたい。</p> <p>今回、受講者はすでに子育て支援活動を何らかの形でしている方が多かつたが、今後はまだ活動経験のない方にも応募いただけるよう広報を工夫したい。そして地域に子育て応援できる人を増やし、輪を広げていきたいと考えている。</p>

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加 費	備考
1	7/28(木) 18:00-20:30	打ち合わせ (講座2、3)	講師との打ち合わせ	都営桜丘 5丁目アパ ート集会室	6		助産師2人 会員2人 ボランティア2人

2	9/19(祝) 9:30-12:30	打ち合わせ (講座4)	講師との打ち合わせ	デニーズ	3		食育指導士1人 会員1人 ボランティア1人
3	10/14(金) 9:00-12:00 (講座10:00~ 11:30)	講座1 ガイダンス	「産前産後訪問サポ ートって？」訪問支 援員による話	都営桜丘 5丁目アパ ート集会室	8	2000円 全6回 合計	参加者+聴講生2人 会員2人 ボランティア1人 計13人
4	10/28(金) 9:00-12:00 (講座10:00~ 11:30)	講座2 助産師さん の話①	最近の妊娠出産 産後の心とからだの 変化	都営桜丘 5丁目アパ ート集会室	7		参加者+聴講生2人 会員2人 講師1 人 ボランティア1人 計13人
5	11/11(金) 9:00-12:00 (講座10:00~ 11:30)	講座3 助産師さん の話②	赤ちゃんの特徴 成長・発達 母乳とミルク 抱っ こ 沐浴 事故防止	都営桜丘 5丁目アパ ート集会室	9		参加者+聴講生3人 会員2人 講師1 人 ボランティア1人 計16人
6	11/25(金) 9:00-13:30 (講座10:00~ 13:00)	講座4 食育講座	からだにやさしいお うちごはんと離乳食 (具だくさんみそ汁試 食)	都営桜丘 5丁目アパ ート集会室	9		参加者+聴講生1人 会員2人 講師1 人 ボランティア2人 計15人
7	12/2(金) 9:00-12:00 (講座10:00~ 11:30)	講座5 訪問支援の 現場から①	訪問支援員さんの話 (先輩支援員と話そ う)	都営桜丘 5丁目アパ ート集会室	6		参加者+支援員2人 会員2人 講師2 人 ボランティア1人 計13人
8	12/9(金) 9:00-12:00 (講座10:00~ 11:30)	講座6 訪問支援の 現場から②	利用者さんの話 地域の子育て支援 情報	都営桜丘 5丁目アパ ート集会室	8		参加者+聴講生1人 会員2人 利用者2 人 社協1人 ボランティア1人 計15人
9	12/23(金) 17:00-19:30	振り返り会	事業全体の振り返り	都営桜丘 5丁目アパ ート集会室	3		会員2人 ボランティア1人

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	祖師谷子育てネットワーク「そこだね」		
代表者名	加藤 剛	連絡先	090-6110-2341
事業名称	<u>子どもと出かけよう、祖師谷のまちへ</u>		
事業の種類	1	1 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 2 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	地域全体で子育てを応援している空気を醸成し、祖師谷エリアに住んでいる子育て世代が、この地域で子育てしてよかったと実感できることが目的になります。そのため、今回の企画では、参加した家族が、訪れたことがない飲食店などを訪れ、場所に親しんだり、スタッフとの交流が生まれることを目指します。		
事業内容	2022年10月15日（土）から11月27日（日）までの間、「親子でまわろう！そしがや秋のスタンプラリー2022」を実施しました。祖師ヶ谷大蔵駅を中心とした6つのお店で商品を購入すると台紙にスタンプをおしてもらえます。3か所以上のスタンプが集まったら、好きなお店の特典が受けられます。対象者は、未就学児とその保護者でした。各店舗で台紙を設置したほか、祖師谷児童館と山野児童館、Work and Play SOSHIGAYA で配布いただきました。また、世田谷区のHPと小田急電鉄の子育て応援サイトに掲載いただきました。その結果、300枚を超える台紙を配布することができました。ただ、スタンプを3つ以上集まり、店舗で回収できたのは1枚でした。		
	主な活動場所	祖師ヶ谷大蔵駅周辺	
	実施回数	1回（1か月半）	
	参加人数	（実人数） 約300人 （延べ人数） 不明	
事業評価	C	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。 （いずれかに○をつけてください。）	
	評価の理由をお書きください。		
	配布できたスタンプラリーの台紙の数から、300名程度の方に参加いただけたことが予想される。ただ、3つ以上集めて、特典と引き換えた方が1名しかおらず、予想を下回った。		
	この事業の中で難しかったこと等をお書きください。 まず、事業の告知が難しかった。参加店舗は快く参加して下さったが、告知の協力についてはインセンティブがあまり高くなかったようだった。それから、台紙を入手しても、3つのスタンプを集める難しさがあった。一定期間の間に行ったので、台紙を忘れてたり、無くしたりする可能性が十分ある。		
評価を踏まえた今後の取り組み	今後スタンプラリーを実施する場合は、商店街と一緒にやるなど、もう少し告知やスタンプの集めやすさについても工夫していく必要があると感じた。		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	4月	キックオフ MTG	助成事業に関するア イディア出し	オンライン	5人		
2	6月	企画詳細検討	具体的なイベント設 計の検討	オンライン	5人		
3	9月	参加店舗確認	参加店舗への声か け、掲載情報収集	各店舗	1人		
4	9月	台紙デザイン検討	スタンプラリーの台 紙デザイン	オンライン	5人	無料	
5	10月15 日～11月 27日	スタンプラリーの実 施	参加店舗にスタンプ ラリーの台紙・スタ ンプ等を設置	各店舗	約 300 人		
6	10月	スタンプラリーの周 知活動	児童館などでスタ ンプラリーの台紙を配 布	児童館など	1人		
7	11月末	台紙等の回収	残った台紙、スタ ンプ、台紙を回収	各店舗	1人		
8							
9							
10							

※様式は区のHPからダウンロードできます。

※この書類は、紙文書を提出するとともに、**電子メールでもご送付ください。**

【SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp】

※この書類は、**区のホームページにそのまま掲載されます。**

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。また、講師等の氏名を掲載をする場合は予め本人の承諾を得てください。

※事業実施に際して、作成した資料（チラシ、パンフレット等）は、**別途添付**のうえ、ご提出ください。

※**アンケートの集計結果**についても、別途添付のうえ、ご提出ください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	特定非営利活動法人 One step 音楽スタジオ		
代表者名	森井 眞一郎	連絡先	03-5450-1151
事業名称	世田谷型インクルーシブ教育に音楽で地域ボランティア参加		
事業の種類	1 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 2 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動		
事業の目標・目的	気持ちの表出が難しい障害のある子どもや気持ちの表出が難しい障害のない子どもが音楽やダンスで表出することが出来、コミュニケーション能力の向上を目指している。 区内の子ども一人ひとりの発達や特性に合わせたサポートを行いながら、障害がある子どももいない子どもと一緒に学び成長することを目標としており、この事業を実施し子どもや保護者、教育者が体験することで世田谷区にインクルーシブ社会が浸透することを目的としている。 また、就学前の障害のある子を持つ保護者が、世田谷型インクルーシブ教育システムを知ることで少しでも不安を解消できることを希望している。		
事業内容	区内の乳幼児期のプログラムで絵本に音楽があるものを選出し、音楽家が絵本のページをめくりながらピアノ伴奏で歌い、乳幼児期から読書習慣を培うために保育園や幼稚園で実施する。		
	主な活動場所	保育園・幼稚園の施設内	
	実施回数	16回	
	参加人数	(実人数) 1570人 (延べ人数) 1570人	
事業評価	A: 計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B: ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C: 計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。 (いずれかに○をつけてください。)		
	評価の理由をお書きください。		
	実施施設で教員にアンケートを実施した。別紙で参照。 回答結果を振り返ると、どの施設でも満足度が高く、絵本の読み方、子どもの情緒教育に読書と音楽は必要と回答された。 音楽と読書は障害のある・なしに関係なく、インクルーシブ社会に有効だと確信した。		
	この事業の中で難しかったこと等をお書きください。		
	コロナ禍の中、事業が実施した。チラシを印刷し、春に各施設に郵送するが応募施設が少なかった。秋口に再度チラシを印刷し2回目の郵送をすると応募があった。 打合せ時には、三密にならないように2～3回に分けて公演を実施した。		
評価を踏まえた今後の取り組み	音楽のついた絵本を1ページずつめくりながら、歌とピアノで表現すると、0歳児から真剣に観て・聴いてくれることが判った。絵本を読むことで幼少期より読書習慣が身に付いてくれることを望んでいる。今後もこの音楽と絵本がセットになった音楽会を継続する。		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	7/13	社会福祉法人呉竹会 三茶こだま保育園	絵本と音楽会	社会福祉法人呉竹会 三茶こだま保育園	72	5000 円	
2	7/19	マダレナ・カノッサ 幼稚園	絵本と音楽会	マダレナ・カノッサ 幼稚園	123	5000 円	
3	9/8	にじいろ保育園千歳 台	絵本と音楽会	にじいろ保育園千歳 台	46	5000 円	
4	9/21	幼稚園 First Classroom 羽根木の 森	絵本と音楽会	幼稚園 First Classroom 羽根木の 森	85	5000 円	
5	10/19	学校法人芳村学園 さくら幼稚園	絵本と音楽会	学校法人芳村学園 さくら幼稚園	162	5000 円	
6	10/27	世田谷区立中町幼稚 園	絵本と音楽会	世田谷区立中町幼稚 園	55	5000 円	
7	11/8	蓮美幼児学園世田谷 ナーサリー	絵本と音楽会	蓮美幼児学園世田谷 ナーサリー	51	5000 円	
8	11/10	マリア保育園	絵本と音楽会	マリア保育園	16	5000 円	
9	11/11	太陽の子めぐりさわ 保育園	絵本と音楽会	太陽の子めぐりさわ 保育園	113	5000 円	
10	11/14	わらべうた経堂保育 園	絵本と音楽会	わらべうた経堂保育 園	45	5000 円	
11	12/3	世田谷はっと保育園	絵本と音楽会	世田谷はっと保育園	336	5000 円	
12	12/20	つむぎ保育園	絵本と音楽会	つむぎ保育園	133	5000 円	
13	1/12	桜すくすく保育園	絵本と音楽会	桜すくすく保育園	95	5000 円	
14	1/19	平安幼稚園	絵本と音楽会	平安幼稚園	75	5000 円	

15	1/20	太陽の子千歳台 2 丁目保育園	絵本と音楽会	太陽の子千歳台 2 丁目保育園	68	5000 円	
16	1/30	烏山翼保育園	絵本と音楽会	烏山翼保育園	95	5000 円	
				合計	1570	80000 円	

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	猫の手		
代表者名	松山永周	連絡先	09072601024
事業名称	てつがくカフェ “ネコので”		
事業の種類	1	1 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 2 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 5 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動	
事業の目標・目的	子育て中のパパママ、お子さん、そして子育てに関心がある人たち向けの「てつがくカフェ」を開催します。専門用語を使わない、子どものようなやらかな頭、やさしい言葉で、日常のちょっとした「？」をみんなでおしゃべりします。子育てのヒントを得たり、リフレッシュしたり、また地域交流できる場を提供します。		
事業内容	あらかじめテーマを決め、その専門家を呼んで対話する「先生とてつがくカフェ」と、集まった人たちでテーマ or 絵本を決めて対話する「みんなでてつがくカフェ」を開催します。		
	主な活動場所	宮坂区民センター（みんなで） 男女共同参画支援センターらぷらす（先生と）	
	実施回数	3回（みんなで）、2回（先生と） 計5回	
	参加人数	（実人数）49人 （延べ人数）59人	
事業評価	B	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程度成果を得られなかった。 （いずれかに○をつけてください。）	
	評価の理由をお書きください。		
	当初の計画通り、無事に全会場を開催することができ、回によってはキャンセル待ちをしていただくことにもなりました。また、講師の方が感心するほど深く対話を進めることもでき、区民の底力を掘り起こすことができたと思います。 他、事業のチラシを設置しに伺った際も、いくつかのおでかけ広場さんから開催してほしいとお声掛けもいただきました。（後、某おでかけ広場で3回開催。毎回キャンセル待ちが出るなど、ご好評をいただきました。）		
	この事業の中で難しかったこと等をお書きください。 コロナによる集客・運営の難しさがありました。感染症対策のために予約が必要な点、またご予約頂いても少々の体調不良があればキャンセルならざるを得なかった点、加えてスタッフの側にも同様にコロナリスクがあった点などです。特に7月に入ってからコロナ第7波と重なり、キャンセルが多かったです。 次に、お子さんと一緒での参加の場合、親御さんがお子さんのケアで対話に集中しづらいご様子でした。託児がある回では皆さん満足いく対話ができたのですが、託児を毎回つけるための費用は今後の課題です。		
評価を踏まえた今後の取り組み	おでかけ広場さんなどと共催することで、地域のニーズに合った対話の場の提供をしていきたいと考えました。長引くコロナ禍で、他人と交流するハードルが上がっていることが今回で見えてきたからです。なので、地域の広場などと協力して、イベントとして開催し、自然な交流・対話のきっかけづくりをしていければと考えています。他、次回からは環境にも配慮し、持ち運びができるホワイトボードを用いたいです。		

実施スケジュール一覧

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加者数	参加費	備考
1	5月8日(土) 9:30~12:00	みんなで てつがくカフェ①	テーマ or 絵本で対話 決まった絵本： 『てぶくろ』	宮坂区民 センター 和室	大人7人 子ども11人	0円	
2	5月22日(日) 9:00~12:00	先生と てつがくカフェ① 「ぴったりの園・学校 ってなんだろう？」	尾崎先生を囲んで、皆で 「ぴったりの園・学校」 について対話する	らぶらす 研修室2	大人12人 子ども10人 (内託児6人)	0円	
3	6月11日(土) 9:30~12:00	みんなで てつがくカフェ②	テーマ or 絵本で対話 決まった絵本： 『やさしいたんぼぼ』	宮坂区民 センター 和室	大人3人 子ども4人	0円	
4	7月9日(土) 9:30~12:00	みんなで てつがくカフェ③	テーマ or 絵本で対話 決まった絵本： 『いいこってなに?』	宮坂区民 センター 和室	大人2人 子ども3人	0円	会場予約の 都合により 日程変更
5	7月24日(日) 9:00~12:00	先生と てつがくカフェ② 「カラダが整うと ココロも整う？」	大竹先生を囲んで、皆で 「心と身体」について対 話する	らぶらす 研修室1	大人4人 子ども3人 (内託児3人)	0円	
6							
7							
8							
9							
10							

※様式は区のHPからダウンロードできます。

※この書類は、紙文書を提出するとともに、**電子メールでもご送付ください。**

【SEA02413@mb.city.setagaya.tokyo.jp】

※この書類は、**区のホームページにこのまま掲載されます。**

一般の方にも分かりやすい表現で作成してください。また、講師等の氏名を掲載をする場合は**予め本人の承諾を得てください。**

※事業実施に際して、作成した資料(チラシ、パンフレット等)は、**別途添付のうえ、ご提出ください。**

※**アンケートの集計結果**についても、別途添付のうえ、ご提出ください。

子ども基金助成事業 活動実績報告書

団体名	訪問理美容かみのけきれいの会		
代表者名	久保 朗	連絡先	090-2489-2876
事業名称	ひとり親世帯の子供や親の美容支援イベント		
事業の種類	1 妊娠期・乳幼児期の子どもや親への支援活動 2 学齢期の子どもや親への支援活動 3 中高生世代に係る子どもの自立を支援する活動 4 貧困・虐待等支援を必要とする家庭を支える活動や児童養護施設・里親による社会的養護に係る活動 <input checked="" type="radio"/> 5 多世代交流や地域との連携による子育て支援活動 6 その他、区の子育て支援に貢献する活動		
事業の目標・目的	同じ地域で暮らす美容師や経験者などが支援者となって家庭的な雰囲気な中で親子を見守る仕組みをつくる。 そのために支援のためかなマニュアル等、作成、人材育成事業も実施する。		
事業内容	子どものヘアアレンジのやり方を教えたり、簡単なメイクのやり方などを教える。また、新たな協力者を募集する。		
	主な活動場所	のげ美容室	
	実施回数	8回	
	参加人数	(実人数) 21人 (延べ人数) 24人	
事業評価	A：計画どおり取り組むことができ、予想以上の成果を得られた。 B：ほぼ計画どおり取り組むことができ、予想していた程度の成果を得られた。 <input checked="" type="radio"/> C：計画どおりに取り組むことができず、予想していた程成果を得られなかった。 (いずれかに○をつけてください。)		
	評価の理由をお書きください。		
	スタート時コロナ禍が増えたり、参加人数が思うように全く伸びず告知に時間もかかり、ポスティングもコロナ禍で受けとってもらえずでした。		
	この事業の中で難しかったこと等をお書きください。 コロナ禍で集まることが避けられるし、なかなか不安が皆あり、それが一番むずかしかったです。		
評価を踏まえた今後の取り組み	活動することによりたくさんの人に話す機会が増え、協力者、認知者も増えたので、継続して活動を行なっていきます		

NO	実施月日 時間	名称	内容	場所	参加 者数	参加費	備考
1	4月5日 10～15時	美容支援イベント	子どもヘア	のげ美容院	3名	0	
2	5月24日 10～15時	美容支援イベント	子どもヘア	のげ美容院	3名	0	
3	6月21日 10～15時	美容支援イベント	子どもヘア	のげ美容院	3名	0	
4	7月17日 10～15時	美容支援イベント	子どもヘア	のげ美容院	3名	0	
5	8月21日 10～15時	美容支援イベント	子どもヘア	のげ美容院	3名	0	
6	9月18日 10～15時	美容支援イベント	子どもヘア	のげ美容院	3名	0	
7	10月16日 10～15時	美容支援イベント	子どもヘア	のげ美容院	3名	0	
8	11月20日 10～15時	美容支援イベント	子どもヘア	のげ美容院	3名	0	
9							
10							